

平成28年度事業報告 広報部

全体として、順調。各種投稿等に感謝します。

1、「弓道石川」の発行(計画通り100%完了)

計 画	実 施	記 事(昨年)
第100号 5月頃発行	5月 6日発行、5月14日配布	44頁(26)
第101号 8月頃発行	8月16日発行、8月27日配布	44頁(36)
第102号11月頃発行	11月 8日発行、11月19日配布	46頁(36)
第103号 2月頃発行	2月14日発行、2月18日配布	20頁(16)

※常任理事各位に事前チェック、理事各位に製本のご協力頂いたことに感謝いたします。

なお、103号から「弓道石川」担当部門の新設、担当部員は杉村他6名となった。

2、全弓連機関紙「弓道」ちれん発インフォメーション原稿の編集・投稿(計画通り100%完了)

毎月月末〆切で、計画通り滞りなく投稿完了。(大会結果、講習会模様が中心・常任理事事前チェック)

3、県連ホームページ(目標:170アクセス/日を維持しつつ、180アクセス/日を目指す:ほぼ達成)

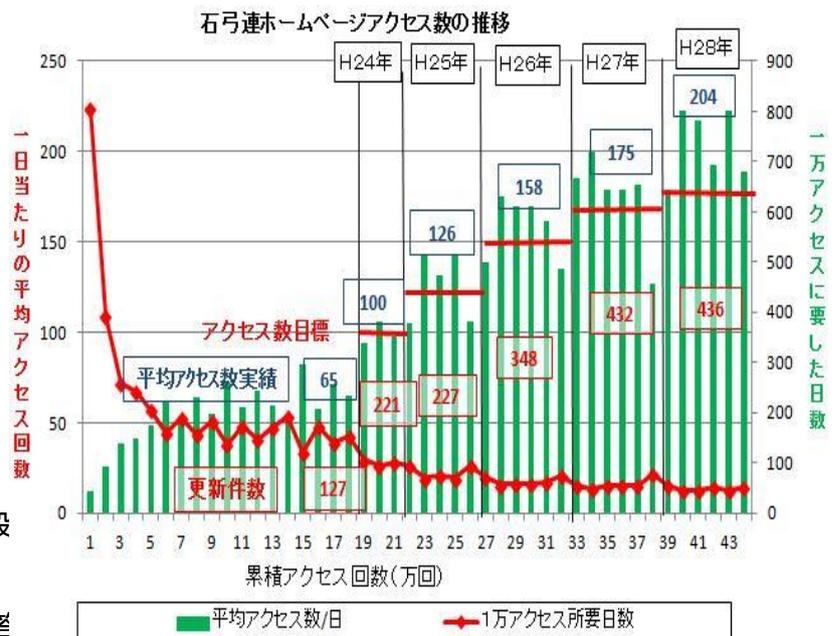
・目標とした170アクセス/日に対し、年間の平均204アクセス/日と、目標をほぼ達成した。

・全国で現在26弓連(昨年21)のHPがあり、アクセス数は不明だが、新着情報更新回数は(H28/1-12)

①石川県436(他に70年史93)②長野県120③秋田県112と全国一を維持。(アクセス数は相関がある)

○今年度の主な改善点等

- ・ 5.10:メーリングリストメンバー一覧ページ設置
- ・ 5.16:70年史関係の新着情報は別ページ化
- ・ 7.20:各専門部等のページに計画の報告と計画の枠を設置
- ・ 7.31:富山県弓連より、HPの問合せ照会の上、回答
- ・ 9.26:周知ボタン配下に「大会申込処理状況」のページ新設
- ・ 12.10:全弓連HPアンケート、照会の上、理事長経由で回答
- ・ 1.21:「安全に関する事項」を「お知らせ」から独立
- ・ 3.19:ホームページVer19.1UP



4、広報部員の拡大(HP+1名)(弓道石川6名入部・1名退部=+5名)

広報部は入部希望の少ない部として次の3項目を継続実施し、HP関係の育成期間を一年間として、一年後から本格的に参画する。⇒入部を期待している。広報部会(4/10) & (12/9~10=研修会含)実施

①広報部=何か記事を作成しなければならないというイメージを払拭(これが最大)

②HPを作るスキルがないから無理⇒一年の育成期間で、確実にスキル付与。

③広報部では、弓道そのものが上手になるわけではない⇒弓道相互研修会を実施する。

HP及び「弓道石川」改善アンケート結果に基づく

【専門部資料・広報部 2/2】

常任理事会決定事項(H26.7.26)に対する実施状況

広報部

H26年度末評議員会以降の報告で見送り・完了となっているものは削除し、継続のものだけを報告する。
なお、本報告は、3年間継続してきたが、一定の成果と、やるやらないが見えたことから、今年度で終了する。

1、HPの見やすさ

- ① 大会結果が遅い時もある: 情報提供が遅い場合大会結果アップ担当が催促する。⇒ほぼ改善された。
- ② 弓道教室の広報的充実が会員拡大の一端を担うのではないか。⇒教室案内をトップページからリンクし、検索されやすいように設定済。⇒教室模様の報告・感想文投稿はほぼなかった⇒投稿受付継続
- ③ 能登地域の神事: ⇒投稿無し⇒(70年史で同じ項目があるので、連携)⇒投稿受付継続
- ④ 大学生・高校生・中学生向けの内容充実。卒業後の継続になる。⇒大学の「部活の紹介」、「主将等のひとこと」、「全国大会出場感想」等掲載中・高校・中学は殆ど投稿はない。⇒投稿受付継続
県連費用補助の場合は、大会報告 & 感想の提出をお願いします。⇒ほぼ投稿無し⇒投稿受付継続
- ⑤ 全弓連や弓道協会で今問題になっているトピックスも掲載して欲しい。⇒問題になっている案件の投稿はありませんが、多くの協会から納射会・新年射会等の行事の投稿あり⇒投稿受付継続
- ⑥ 石川県(加賀藩)の弓道の歴史に関する諸々の事を掲載するコーナーの設置⇒会員専用ページにページ設置完了⇒依頼中・投稿はない(70年史で同じ項目があるので、連携)⇒投稿受付継続
- ⑦ 各種講習会で参考となる資料編、各種講習会での参考となる事など水橋個人として蓄積している弓道関連のアレコレを掲載するコーナーの設置⇒ページ設置完了⇒いただいてない・投稿受付継続

2、投稿のページに関して

- ① 教士先生方に「弓道に対する興味ある思い」等の投稿。⇒現在、「弓道石川」には載せないことで会員専用ページにだけ、毎月一人リレー形式にて掲載中⇒遅れ気味 ⇒平成29年度は継続決定
- ② 中学・高校・大学の投稿が少ないように思う: 1項④を参照⇒継続⇒70年史でとも連携する
- ③ 講習会での要点や、体調等の注意点の投稿。⇒HPに実施状況は掲載中⇒内容の詳細は難しい各種講習会報告を弓道石川にも掲載。⇒投稿受付継続

3、目標推移⇒称号者数は少しハードルが高いか? : H26年3月の評議員会迄に執行部で検討。

⇒結論が出ないまま2年を経過したが、このままとすることとなった(H29.1.21常任理事会で確認)⇒完了

4、動画の掲載について

- ① 本人・保護者の了承が必要な具体案種々提案がありましたが、○全国大会優勝者の大会の動画
○全国大会で石川県選手が活躍する姿○全国大会等で入賞した時の表彰式の様子を提供頂ければ本人了承を得て掲載する。⇒全国大会速報応援掲示板の設置実施⇒投稿受付継続
- ② 高校生、大学生に協力してもらい、動画を撮り掲載できないか⇒○指導ポイント動画化○審査の体調等低段者の参考になる動画○審査に向けた体調のお手本○矢渡・介添えの所作○持的射礼等の体調の要点○射法・射技の動画等過去に県連で作成したビデオ教材の現行化を指導部を中心にする方向⇒継続

5、機関誌「弓道石川」に関する事項

- ① 各加盟団体の総会資料作成に「弓道石川」は役立っている。しかし、会員全員の部数作成は不要。
⇒発行部数の低減化: 会員登録時期に事務局で必要部数の再調査を実施。(523部⇒396部と24%減)
不十分ではないか? ⇒このままの部数で行くと昨年評議員会で承認⇒終了
- ② スマホでは何時でも県連のHPを見られますので、「弓道石川」をHPに載せれば不要と思います
⇒持ってない会員もいる、完全に無くするのは難しい。編集は継続⇒会員専用ページにアップ検討
アップ実施済⇒内容縮小提案・常任理事会却下・現状維持(H28.3)⇒終了
- ③ 基本的に現状で良いが、紙でしかできない事があると、より良いと思う。以前の黒川さんの投稿の様な連載の読み物とかはどうか。過去の黒川、杉村さんの投稿の一部を会員専用ページに掲載中⇒
⇒過去の弓道石川データの提供待ち。70年史で関連があるので、提供があれば、連携⇒終了
- ④ 本学(学院大)の場合は弓道場の机の上にも置いていてちょっと読むのにとっても有難い。誤解している部分も多いのでテーマを決めた研究・考察もいいのではないかと⇒早期には難しい。まずはHPのパスワードページの中で要望に応える様なものができるか。⇒会員専用ページ(投稿メニュー⇒疑問・質問)に疑問・質問を受ける仕組みとしては作った⇒質問等がないので、実質進展ない⇒投稿受付継続